



2006.4.15
三国川ダム管理所発行

ダムっ湖



清水瀬橋上流より



三国川ダムにも春の気配が...

りっちゃん



さくくん

今冬は昨年以上の積雪を記録し、予想に反して2年続きの豪雪となりました。特に今冬は12月末で3m以上の積雪があり、連日、雪おろしや後片づけに追われ雪国で暮らす苦勞を痛感させられました。それでも時季が来れば雪も融け、日一日と暖かくなり春らしくなって来ました。ポカポカ陽気に誘われてどこかへ出かけたくありませんか。是非、三国川ダムにお出かけ下さい。しゃくなげ湖が満水で非常用洪水吐から越流している雄壮な姿が目飛び込んで来ます。周辺の山々を見渡せば残雪と新緑のコントラスト、それに桜の花が咲けば優しい表情もご覧いただける事でしょう。(期間限定です!)

いよいよ三国川ダムもオンシーズンです。5月3日からは監査廊見学の案内も始まります。一日6回で1回の定員は15名ですが1人でもご案内致しますので、お気軽に展示室にて申し込んでください。お待ちしております。

この新聞は再生紙を使用しています。

三国川ダムと 畔地浄水場

畔地浄水場は、三国川ダムより約4km下流にあり、三国川ダムから放流された三国川の水を使い水道水を作っています。畔地浄水場の水道水は、南魚沼市全域に1日約23,700m³送られています。(平成16年度実績)また三国川ダム同様、24時間休むことなく監視を行っています。



三国川ダムの情報は、光ファイバーケーブルで畔地浄水場にも届けられています。三国川ダムへの流入量や放流量は、パソコンでリアルタイムに確認することができます。また三国川ダムや三国川の各所に設置された監視カメラの映像も、畔地浄水場で見ることができます。大雨が降ったときなど三国川ダムの状況がよく分かるので、大変助かっています。

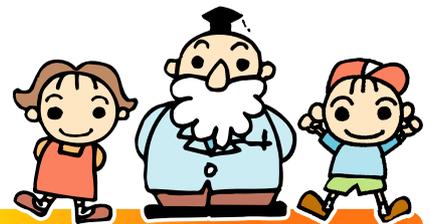


渇水が発生した場合に備え、三国川ダムには常に90万立方メートルの水が水道用として蓄えられています。これは現在の送水量で計算すると、約1ヶ月分になります。幸い今までに渇水が発生したことはありませんが、水は限りのある資源ですので、大切に使うように心がけてください。

畔地浄水場では、施設見学を随時受け付けています。見学に要する時間は1時間程度です。見学を希望される方は、下記までご連絡の上ご来場ください。

南魚沼市役所 水道課分室 畔地浄水場)
南魚沼市 畔地 315番地 TEL :774 3141 FAX :774 3145

さぐり博士



今年の監査廊公開日発表しま〜す

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

三国川ダムを総合的な学習の時間や社会科学習の見学に利用しませんか?

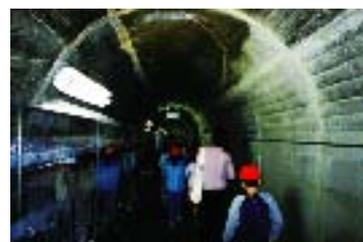


三国川ダムは、魚野川の支川三国川につくられた多目的ダムです。その役割は多彩で、地域の人々を洪水や濁水から守ることはもちろん、水道用水の供給や発電を行い、地域の暮らしを支えています。そんな三国川ダムの果たす機能や役割を知ってもらえたら……。

小中学校での学習の材料の1つとして、三国川ダムを是非ご利用下さい。

また、北陸地方整備局では、三国川ダム以外にも社会資本の見学先として様々な場所を用意しています。HPで紹介していますのでご活用下さい。

(<http://manaviva.jp>)



何が見学できるの?



三国川ダムの機能・役割について概要説明

三国川ダムの機能や役割について、パンフレット等を用いながら説明します。

展示室の見学と三国川ダム建設ビデオの視聴

管理所1階の展示室にて、三国川ダムがどのように建設されたのか、当時のフィルムを編集したビデオを見ながら学習できます。

監査廊(ダム内点検用地下トンネル)の見学

ダム内部にある、ダムの観測施設やゲート操作室が見学できます。

操作室の見学

管理所4階にある、ダムの放流をコントロールする頭脳部であり、様々な情報機器や、ダム操作装置などを見学し、実際どのようにダムを操作しているのか見学できます。

見学時間はどのくらい必要?

から までのフルコースの場合、人数にもよりますが概ね1時間30分から2時間の時間が必要です。ご見学の際は、三国川ダム職員が案内させていただきます。見学内容や時間についてはご相談下さい。

問い合わせ及び申込み先は?

事前に三国川ダム管理所総務係まで申込みをお願いします。(025-774-3015)

なお、大雨によりダムの操作を行っている場合は、当日見学を中止させていただく場合がありますので、ご了承願います。

その他・・・ちょっとコマースナル

過去に訪れた学校の中には、ダム見学のあと、ダム堤体ふもとの「しゃくなげ公園」から三国川ダム展示室まで続く遊歩道を散策(プチ登山になりますが)されたり、ダム上流の十字峡親水公園で上流の清流を体験したり、ダム周辺の自然を間近に体験されていた学校もありました。ダム見学と併せてダム周辺の自然に触れてみてはいかがでしょうか?

今年も5月からの下記 着色日に、ダム用点検用トンネル「監査廊」を公開します。

皆様に、監査廊を見学していただける時間は、9時・10時・11時・13時・14時・15時の1日6回で1回の所要時間は、およそ40分程度です。見学を希望される場合は、開始時刻の10分前までに、管理所1階の展示室受付までお越し下さい。

なお、大雨によりダムの操作を行う場合及び多数の方の団体予約が決定している日時は、公開を中止させていただく事がありますので、ご了承願います。

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



「新緑ウォーク」のお誘い

しゃくなげ湖畔を楽しむ会

福崎 誠也



④
 昨年こぞのこのコーナーを見ますと、19年いっせつぶりの大雪と書いてありましたが今年の冬は一説、70年いっせつぶりとかで大雪を越えて豪雪ごうせつが採用ごうせつされました。そんな事もあって三国川ダムでは周回道路の除雪も含め只今、春は準備中ごうせつです。

私たち「しゃくなげ湖畔を楽しむ会」では恒例こうれいの新緑ウォークを魚沼みどりの会きよざいと共催で6月4日に開催いたします。昨年こぞの新緑ウォークでは、虹の滝を過ぎた辺りかべで雪の壁さえぎに遮られ里はずっかり春なのにと一同、驚いたものでした。コース設定も平坦へいたんですので家族でのレクリエーションにも最適です。今回も植生や野鳥の会の先生も同行しますので山野草やバードウォッチングに興味のある方の参加も大歓迎です。またウォーキングの途中で毎回、花植えをやっていきますが来年は新潟国体の自転車競技の会場コースが三国川ダムという事もあり、豊かな自然と美しい環境で迎えるべく参加の皆様に協力をお願いしています。

このダムには県内外から年間10万人の観光客が訪れています。ダム堤から見る山々や眼下がんかに見える街の景色は壮観そうかんです。一度、体感たいかんしてみてもいかがでしょうか。きっと新しい発見がある事でしょう。

なお、参加申し込み問い合わせはFM雪国(TEL025・778・1500)までお願い致します。またダムからの情報はFM雪国の「しゃくなげ湖だより」、インターネットからはダム周辺の中継画像も見られます。

三国川の環境改善に向けたダムの運用方法を検討します。

第3回「三国川ダム下流河川環境検討協議会」開催

去る2月13日に第3回「三国川ダム下流河川環境検討協議会」(委員長:本間義治新潟大学名誉教授)を開催しました。

下流河川の水環境改善のために実施している減水げんすい区間の水量確保の効果検証や、濁水の早期回復を図るため実施した選択取水設備の試験運用の効果、河原の石の白い付着物の分析結果等について事務局より報告し、各委員より意見ちよくだいを頂戴しました。

18年度は引き続きこれらの効果を検証するために試験運用等を実施しデータちくせきを蓄積すること、また、出水末期の白濁り調査の実施などが確認されました。



編集後記

今冬の豪雪ごうせつにより被災された方々にお見舞い申し上げます。三国川ダムでも今年こぞは例年れいねんにない積雪量となり改めて自然の力の大きさを実感しています。日本全体に目を転じて昨年、一昨年こぞの豪雨災害、今冬の記録的な豪雪と、自然のマイナス面ばかりが強調される昨今こぞですが、日本の自然は四季折々の美しい風景をみせてくれますし、雨や雪は豊かな水資源であり、スキーなどの観光資源でもあります。「自然=怖いもの」だけではなく、「自然=美しくすばらしいもの」とも考えたいものです。また、ダムを管理する私どもとして、地域住民の安全・安心な暮らしができるようまた地域に親しまれるよう、引き続き適切なダム管理に努めなければならないと思う今日この頃です。(編集部一同)

編集・発行

国土交通省北陸地方整備局
三国川ダム管理所

〒949-6741
新潟県南魚沼市清水瀬 686-59
TEL(025)774-3015
FAX(025)774-3092
http://www.hrrm.lit.go.jp/saguri/



シャッピー